



おじいちゃんビートルのステュワー
ト。「死ぬが近いのは淋しい」と年寄
り犬を避ける飼い主が多い中、無事
シェルターからもらわれていった



寺口麻穂
**ドギー
パラダイス!**
犬と人間の快適な生活
第20回

犬の十戒

在米22年。かつては人間の専門家を目指し文化人類学を専攻。2001年からキャリアを変え、子供の頃からの夢であった「犬の専門家」に転身。地元のアニマル・シェルターでアダプション・カウンセリングやトレーニングに関わり、個人ではDoggie Project (www.doggieproject.com) というビジネスを設立。犬のトレーニングや問題行動解決サービスを提供しつつ、13歳になるピットブル、ジュリエットとニュージャージーで楽しく生活中。ご意見・ご感想は：info@doggieproject.com

てらぐちまほ



この連載を読んでくださっている読者の中には、「つくづく犬を飼うのは大変だ。今の自分には無理かも……」とおびえる方がいるようですが、そう思ってもらえるなら、実は本望です。「え？ 犬のコラムを書いているのだから、たくさんの方に犬を飼って欲しいんじゃないの？」と思われるでしょうか。もちろん、犬との生活の素晴らしさを一人でも多くの方に体験していただきたいと、常日ごろから願っています。でも、その素晴らしい毎日を手に入れるためには、飼い主の私たちの多大な努力が必要だということを、心の底の底から理解していただきたいのも事実です。アニマル・シェルターで働いていると、とことん人間嫌いになる時期があります。どうして人間はこんなに身勝手な、動物の命を軽々しく扱

犬の十戒

旧約聖書に出てくる10の戒め「十戒」を、犬の飼い主向けにもじつたこの詩は、作者不詳といいますが世界に広く伝わっています。しかし一説によると、ノルウェーのブリーダーが犬の飼い手に渡した「犬から飼い主へのお願い」が原典ということ。私の余計な説明よりも、一文一文をじっくり読み、心に染みこませてください。

1 私の寿命は平均10〜15年。何があっても最後まであなたのそばに置いてもらえますか？ 私と暮らし始める前にそのことを良く考えてください。

2 あなたが私に望むことを理解できるまで、私に時間をください。

- 3 私を信頼してください。私には、それが何より一番うれしいのです。
- 4 私を長い間叱ったり、罰として閉じ込めたりしないでください。あなたが怒っているんだつてことしか、私には分からないから。あなたには他にやることも趣味もあつて、友達もいるかもしれない。でも、私にはあなたしかいないのです。
- 5 話しかけてください。言葉は分からなくても、あなたの声はちゃんと届いています。
- 6 あなたがどんな風に私に接したか、私がそれを全て覚えていることを理解してください。
- 7 私を殴ったり、いじめたりする前に覚えていてください。私は鋭い歯であなたを傷つけることができますけど、あなたを傷つけないと決めているということを。
- 8 言うことを聞かないだとか、頑固だとか、怠けているからとか言つて叱る前に、私が何かに苦しんでいるのではないかと考えてください。もしかしたら食事に問題があるかもしれないし、長い間直射日光に照らされて弱つているかもしれない。もう老いて身体が弱つてきているかもしれない。
- 9 私が年を取つても世話をしてください。あなたもまた同じように年をとるのだから。
- 10 最期のその時まで一緒にいてください。「もう見ていられない」「自分の見えないところで処理して」などと言わないでください。あなたがそばにいてくれることが私の幸せなのだから。忘れないで。私はあなたが大好きなんです。

犬は無条件で飼い主を愛してくれます。そして裏切りません。そんな愛にこたえるために、より素晴らしい飼い主になる。それは愛犬と飼い主が創りだす尊い偉業なんだと思います。

さて、今回は「肥満と食事」をテーマに、犬の食生活と健康について考えてみたいと思います。どうぞお楽しみに。